

日本人口学会第 56 回大会プログラム（簡易版）

2004 年 6 月 11 日（金）・12 日（土） 開催校：東京大学 会場：山上会館（東京都文京区本郷 7-3-1 / TEL 03-5841-2320）

第 1 日 6 月 11 日（金）

	2 階大会議室	2 階 2 0 1 / 2 0 2	地階 0 0 1	地階 0 0 2
9:30 ~ 受付開始				
10:00 ~ 12:30	テーマセッション 1 「ジェンダーと人口問題」 1. 国際人口開発会議「行動計画」履行 10 年の中間評価：ジェンダーの視点から 2. ジェンダーとリプロダクティブ・ライツ 3. 途上国の現場で考えるジェンダーとリプロダクティブ・ヘルス 4. 若者性行動調査からみたジェンダー：ニカラグア国グラナダ県の高校生について 5. 途上国における所得水準の変化とジェンダーバイアス：幼児死亡率の男女格差を中心に 6. 夫の家庭役割と夫婦の出生力との関連について	自由論題報告[第 1 部会] 1. 子どものコストが少子化に与える影響 2. わが国コーホート出生力の動向とその要因 3. 出生率回復の条件：ヨーロッパの経験に学ぶ ----- 4. 地域間出生力格差に関する要因分析 5. 年齢別有配偶出生率について 6. 若年世代における子ども需要の変化：出生動向基本調査から	自由論題報告[第 2 部会] 1. 中国新疆和田地区における高離婚率 2. 中国の出生性比不均衡についての現状と問題 3. 中国における人口流動と戸籍制度改革 ----- 4. イスラエルの人口問題：矢内原忠雄「論文」を基調に 5. 東南アジアにおけるイスラムと夫妻の就業行動：SWAF データの比較分析 6. ロシアの地域別人口変動：1989 年と 2002 年の国勢調査の比較	自由論題報告[第 3 部会] 1. 年齢各歳別死亡確率推定手法の改良と都道府県別生命表 2. 生後 1 年間の死亡率の年齢パターン：日本と米国 3. 宮城県の地域別死亡率の解析 ----- 4. 健康状態を入れた世帯の将来推計 5. 人口・世帯構造と所得格差 6. 平成 12 年国勢調査の精度検証について
12:30 ~ 13:45	昼休み (理事会 学士会館分館 6 号室)			
13:45 ~ 13:55	開催校代表挨拶 2 階大会議室			
13:55 ~ 15:00	会員総会 2 階大会議室			
15:00 ~ 18:00	シンポジウム 「少子社会のリプロダクティブヘルス」	1. 少子化社会におけるリプロダクティブヘルスの意義と課題：問題提起 2. ヒトの性・生殖過程：人口統計学的方法と課題 3. 家族計画と性感染症予防：保健医療の立場から 4. 不妊と生殖技術：現状と倫理的社会的諸問題 2 階大会議室		
18:00 ~ 20:00	懇親会 1 階宴会場			

第2日 6月12日(土)

	2階大会議室	2階201/202	地階001	地階002
9:30～ 受付開始				
10:00 ～12:30	<p>テーマセッション2 「マイクロデータを用いた人口分析」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代女性の離家と結婚に関する分析: 離家経験は女性の結婚を早めるか? 2. 男子結婚行動に関する分析 3. 婚前妊娠と配偶者選択: 新しい家族形成パターンの位置づけに向けて 4. オランダのパートナーシップヒストリー: 日本との比較 5. 既婚女性の就業中断・再就業のイベント・ヒストリー分析: 全国家族調査データをを用いた検討 6. 若年フリーター増加がもたらす将来の人口構造への影響: マイクロシミュレーションモデルによる人口の将来推計 	<p>自由論題報告[第4部会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 婚前妊娠の規定要因 2. 親子間関係と結婚行動 3. 祖父母と孫の関係からみた世代間支援 <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. わが国における就業と家事 5. 「ケアする家族」と子育ての困難 6. 労働時間が女性の就業継続に及ぼす影響 	<p>自由論題報告[第5部会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 貧困削減をめぐる開発経済学の新しい展開と人口政策 2. 環境クズネッツ曲線と人口: 欧米諸国とアジア諸国の事例 3. タイ国バンコクにおける高齢者の同居行動と生活の質について <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. インドの家族計画 5. インドにおける人口転換の波及: アーンドラ・プラデーシュ州の事例 6. ヤミ中絶から避妊へ: 米軍統治下沖縄の出生力転換と助産婦たちの活動 	<p>自由論題報告[第6部会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本と地域の少子高齢化の推移比較 2. 東京都心地域における純移動率と年齢構造の変化 3. 北海道における少子化の特徴 <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 小地域データを利用したコーホート変化率による地域分析 5. マルコフ連鎖モデルによる都道府県人口の分析 6. 戦後日本の長距離人口移動の決定因の変化について: 1970年から2000年の国勢調査結果を利用して
12:30 ～14:00	昼休み			
14:00 ～16:30	<p>テーマセッション3 「形式人口学的方法とその応用」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多相生命表による平均就業期間の分析 2. 期待所得と出生率 3. 「より多く」から「より早く」: 年齢シフト出生率の将来人口への影響 4. 沖縄における死亡率の推移(1921-2000年) 5. 人口減少期における人口諸変数の形式人口学的分析 	<p>自由論題報告[第7部会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 少子化を政策課題とすることの妥当性について 2. 逆転の論理: 「人口」の登場 <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 日本の人口ボーナスの終焉 4. 人口変動、経済成長及び社会保障財政の長期展望 5. 人口政策の厚生分析 	<p>自由論題報告[第8部会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 1990年代におけるタイの国内人口移動: 労働力調査の個票データによる分析 2. タイにおける女性の人口移動と結婚行動: 2000年センサス個票データを用いて <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. ラオスの人口移動と出生力 4. マレーシアの経済発展と人口変動 5. 中国の国際人口移動 	<p>自由論題報告[第9部会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本人口の地理的分布に関する歴史的考察 2. 近世上名栗村の養女に関する分析 3. 石見天領の人口変動 <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 『日本疾病史』データベース化の試み 5. 年齢別死亡率を用いた歴史人口遡及推計 6. 統計GISプラザについて

(2004.04.25 現在)

自由論題の報告時間は15分、質疑応答は10分です。配布資料は、報告の30分前までに会場の進行係にお渡しください。
報告者等詳細は大会プログラムでご確認下さい。

(作成: 日本人口学会広報委員会)